

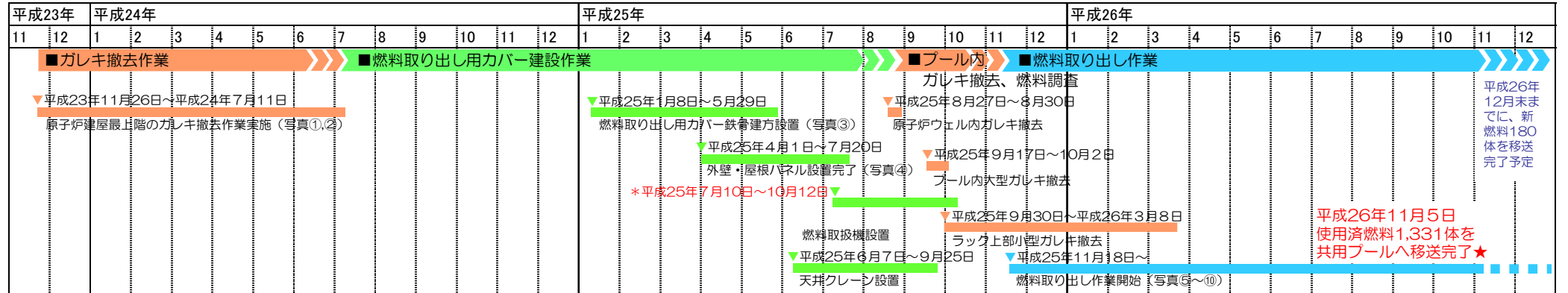
# 福島第一原子力発電所4号機 使用済燃料プールからの燃料取り出しについて

～使用済燃料の移送が完了しました～

< 参考資料 >  
平成26年11月6日  
東京電力株式会社

- ▶ 「東京電力(株)福島第一原子力発電所1～4号機の廃止措置等に向けた中長期ロードマップ」(以下、中長期ロードマップ)に基づき、4号機原子炉建屋最上階のガレキ撤去作業、燃料取り出し用カバールの建設作業を経て、平成25年11月18日より使用済燃料プールから別建屋にある共用プールへの燃料移送を安全を最優先に実施。
- ▶ 燃料取り出し作業開始から1年以内となる平成26年11月5日、プール内の使用済燃料1,331体の移送作業を完了した。これにより、大きくリスクの低減ができた。
- ▶ プール内に保管している残り180体の新燃料も、中長期ロードマップで目標としていた平成26年12月中に移送が完了する予定。
- ▶ 引き続き、福島第一廃炉推進カンパニーは、長期にわたる廃炉作業を、安全かつ着実に進めていく。

## ■ 4号機使用済燃料プールからの燃料取り出しに関するこれまでの変遷

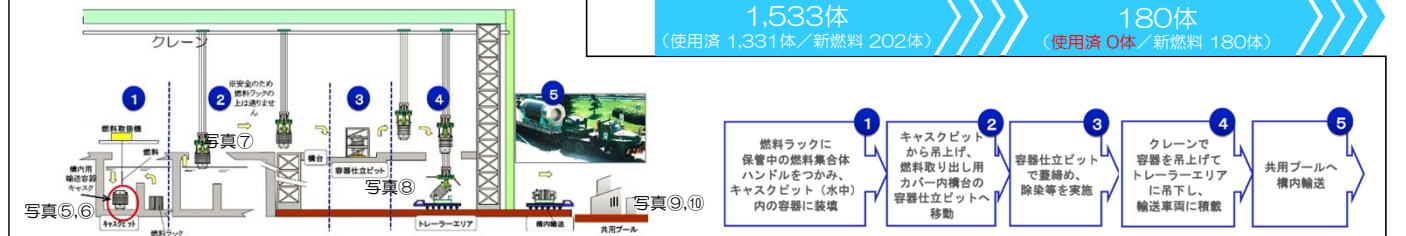


\*訂正: 燃料取扱機の設置が「平成25年6月7日～7月13日」となっていますが、正しくは、平成25年7月10日～10月12日となりますので、お詫びして訂正させていただきます。(平成27年1月5日)

### < 燃料取り出し用カバール 概略仕様 >

- 外壁パネルなど含む完成形の大きさ  
約69m(南北)×約31m(東西)×約53m(地上高)
- 鉄骨躯体の大きさ  
約62.5m(南北)×約28.5m(東西)×約48.9m(地上高)
- 重量  
約4,000トン  
〔鉄骨のみ(燃料取扱機(FHM)支持用架構の重さ(900トン)は除く)〕
- 外装材  
鋼板パネル〔鉄板と断熱材が一体化した建材〕

### < 燃料取り出し作業工程 >



①原子炉建屋ガレキ撤去作業前



②原子炉建屋ガレキ撤去作業後



⑤使用済燃料プールキャスク着水



⑥使用済燃料プールからの燃料取り出し



⑦4号機におけるキャスク移動



③燃料取り出し用カバール工事着手



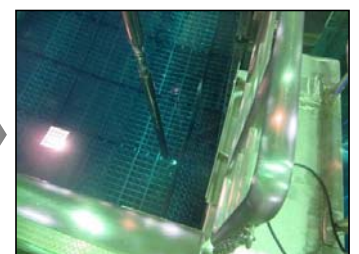
④燃料取り出し用カバール完成



⑧トレーラーへのキャスク積み込み



⑨共用プールでのキャスク移動



⑩共用プールへの燃料格納